

取扱説明書

Version 1.0. a

GoPro 用ウェアラブル 3軸 32bit 電子制御カメラスタビライザー

型番：GPRSTA4F



保証期間：12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

記載内容に不備がある場合、新しいマニュアルを公開している場合がございます。ダウンロードページをご確認ください。

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■ メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタムサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

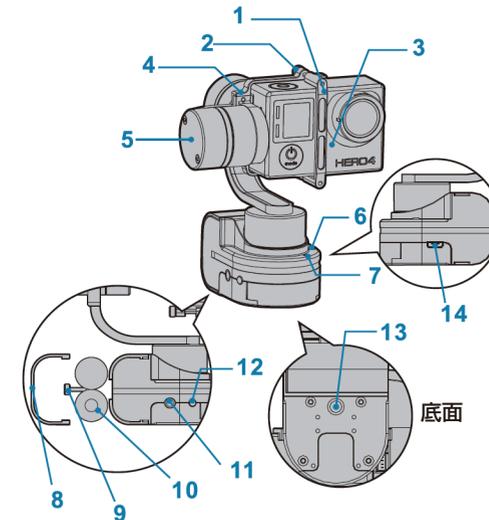
仕様

サイズ	幅72.5×奥行78.5×高さ108.8(mm)
重量	182g (バッテリー含まず)、227g (バッテリー含む)
対応機種	GoPro HERO4/3+/3
電源	18350 Li-Po battery 900mAh × 2
動作時間	約3時間～5時間 (使用状況により変動します)
充電時間	約3時間
動作電圧	6.8～12.6V
動作電流	50～3000mA
可動範囲(角度)	チルト：-185°～130° ロール：-40°～40° パン：-320°～320° (垂直状態) パン：-45°～45° (水平状態)
可動速度	チルト：1°/S～50°/S パン：1°/S～80°/S
適応動作温度	-20℃～45℃
内容品	本体、充電池×4、充電器、保護シール、USBケーブル、映像出力&充電ケーブル、充電ケーブル、モノポッド、変換アダプター (GoPro→三脚ネジ)、ソフトケース、日本語取扱説明書

⚠️ ご注意

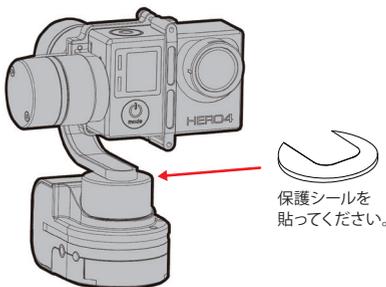
- GoPro (カメラ) は付属しません。
- GoPro (カメラ) を設置していない状態で本機の電源を入れしないでください。故障の原因となります。
- 本製品をご利用において生じる本体やデータの破損は補償の対象外となります。
- GoPro (カメラ) をセットする際には、本機の電源OFFにしてください。
- 強磁場で強く動かした場合は、正常に水平を保てなくなります。
- 起動音、動作音は消せません。
- 防水機能はありません。
- GoPro以外のカメラは対応サイズでも、レンズの位置や形状により取り付けできない場合があります。
- 危険ですので「通常の乾電池」は充電しないでください。
- 充電池をお買い求めになる場合は「付属の充電池」と同規格の18350型の充電池をご利用ください。
- 付属の充電池以外での使用は、保証は致しかねます。
- 小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。

各部名称



- | | |
|------------------|---------------------|
| 01 カメラブラケット | 08 バッテリーカバー |
| 02 ブラケットつまみネジ ×2 | 09 バッテリーカバーつまみネジ |
| 03 カメラ (付属してません) | 10 充電池 |
| 04 カメラマウント | 11 映像出力ポート (3.5mm) |
| 05 ブラシレスジナルモーター | 12 モードボタン |
| 06 主電源ボタン | 13 小ネジ穴 (1/4-20UNC) |
| 07 インジケータースランプ | 14 microUSB ポート |

● 保護シールを貼る

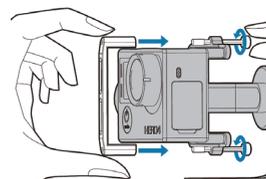


保護シールを貼ってください。

● クイックスタートガイド

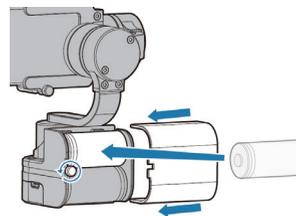
① カメラをセットする

マウントにカメラをセットし、ブラケットで挟み、ネジを締め固定します。



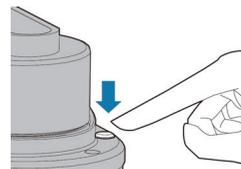
② 充電池を入れる

つまみネジを緩め、バッテリーカバーを外します。充電池を2本入れて、カバーを閉めます。



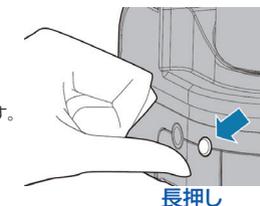
③ 主電源を入れる

主電源ボタンを押すと、電源が入り、スタンバイ状態になります。再度押すと、主電源が切れます。



⑤ 起動させる

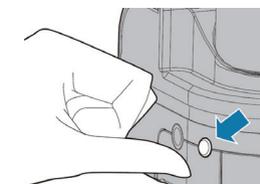
電源が入った状態から、モードボタンを長押しすると起動します。再度、長押しすると終了します。※起動を終了するとスタンバイ状態になります。電源は入っている状態です。



長押し

⑥ 撮影モードを選ぶ

起動時、モードボタンを数回押しすることで切り換える事ができます。4つの撮影モードがあります。
・パンフロッワーモード
・パン & チルトフロッワーモード
・ロックモード
・ターンバックモード (詳細は次ページ参照)

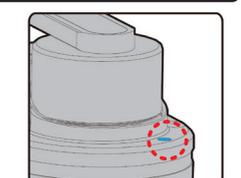
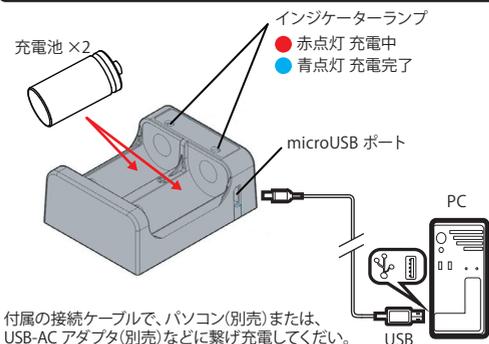


1～3回押し

⑦ 終了する

モードボタンを長押しすると終了します。電源が入った状態なので、完全に終了するには、主電源をボタンを押してください。

● 電池を充電する

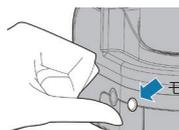


主電源を入れると、インジケータースランプが光ります。点滅の数により電池残量を確認できます。

- 4回点滅 75～100%
- 3回点滅 50～75%
- 2回点滅 25～50%
- 早い点滅 0～25%

付属の接続ケーブルで、パソコン(別売)または、USB-ACアダプタ(別売)などに繋ぎ充電してください。

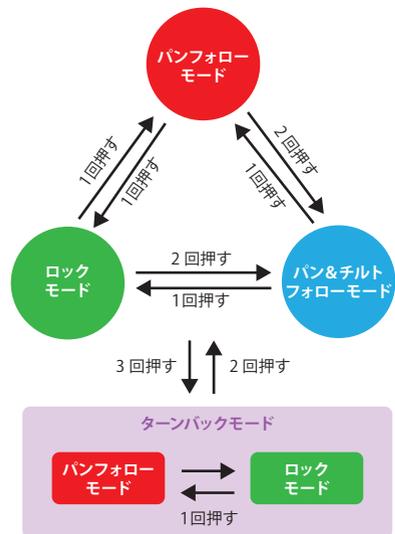
● 4つの撮影モード



モードボタンを押して、撮影モードを切り換えることができます。

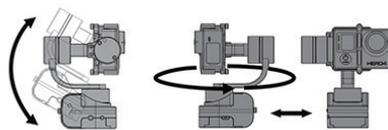
モードボタン

初回起動時、パンフォローモードからスタートします。起動を終了した場合、主電源を切らなければ、起動終了時のモードからスタートします。主電源を切ると初回起動時と同様になります。



パンフォローモードからスタートします。

動き



チルト

パン

パンすると、カメラはその方向に向きます。チルトすると、カメラは正面のまま。

パンフォローモード

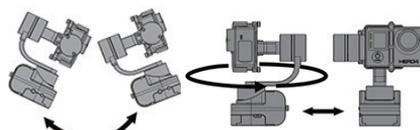


チルト

パン

パンをしてもチルトをしても、カメラは正面のまま。

ロックモード



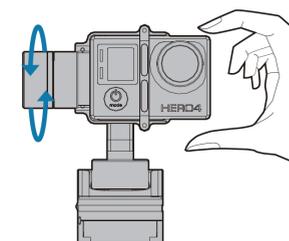
チルト

パン

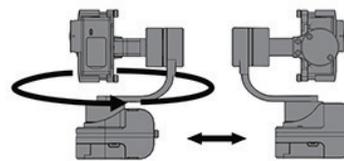
パンをしてもチルトしても、カメラはその方向に向きます。

パン&チルトフォローモード

● 手動アングルセッティング



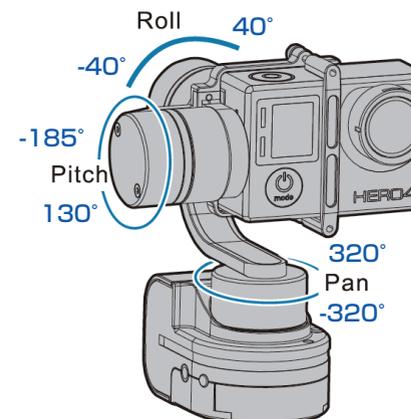
カメラのチルト角度を手動で固定することができます。カメラをつかみ好みの角度の位置に2秒間維持すると、その角度で固定されます。



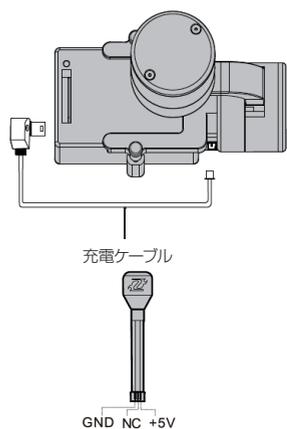
ターンバックモード

土台は正面のまま、カメラの正面に背面に切り替わります。「パンフォローモード」と「ロックモード」の動きを選べます。

● 可動範囲

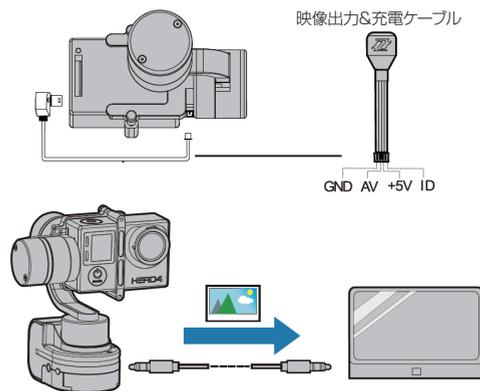


● カメラを充電する



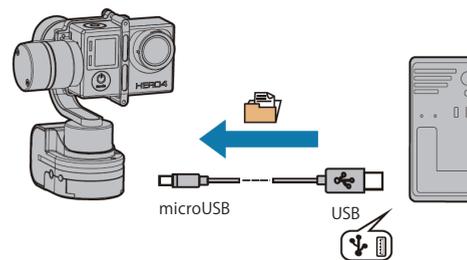
ブラシレスモーター (Pitch) に充電ポートがあります。付属の充電ケーブルでカメラと接続して、主電源を入れると、充電を開始します。充電しながらの場合、約2時間動作します。

● カメラの映像を表示する



付属の映像出力 & 充電ケーブルでカメラと接続します。3.5mm 映像ケーブル (別売) で、本体とモニター (別売) を接続することで映像を見ることができます。

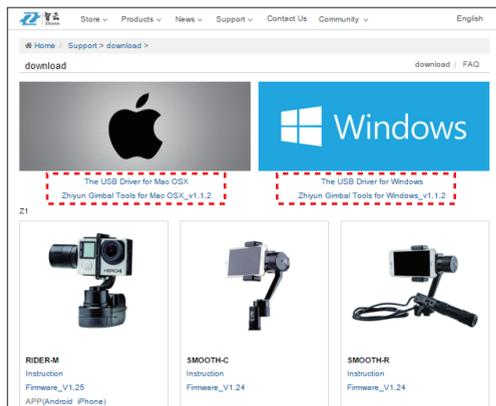
● キャリブレーション&ファームウェア更新



付属の接続ケーブルでお使いのパソコンと本体を接続し、専用のソフト (要ダウンロード) でキャリブレーションと、ファームウェアの更新が行えます。(詳細は次ページ参照)



● キャリブレーション



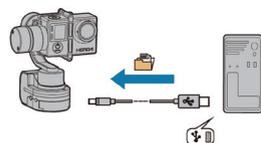
メーカーサイトのサポートページから、USB ドライバーと専用ソフトをダウンロードします。

メーカーサイト URL : <http://www.zhiyun-tech.com/>
TOP ページからグローバルメニューの「Support>Downlod」をクリックするとサポートページになります。

お使いのパソコン OS 対応の「The USB Driver」と「Zhiyun Gimbal Tools」をダウンロードしてください。

ダウンロード後、2 つの Zip ファイルを解凍し、「The USB Driver」をインストールしてください。
インストール完了後、一度再起動を推奨します。

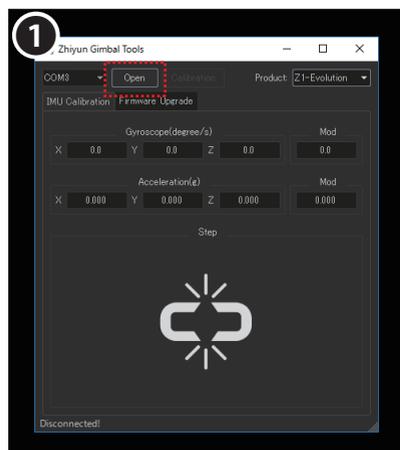
インストール方法や解凍方法など、パソコン操作についてはサポート外となります。



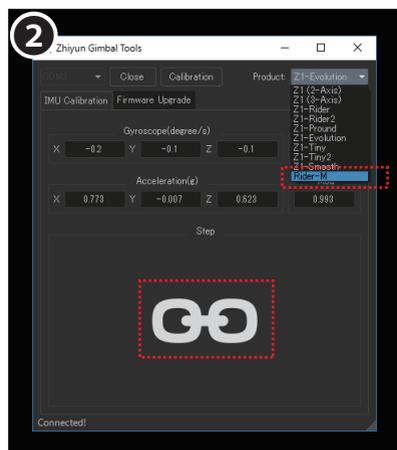
本体とパソコンを接続して、本体の主電源を入れます。
「Zhiyun Gimbal Tools」を立ち上げてください。

こんな時にキャリブレーション

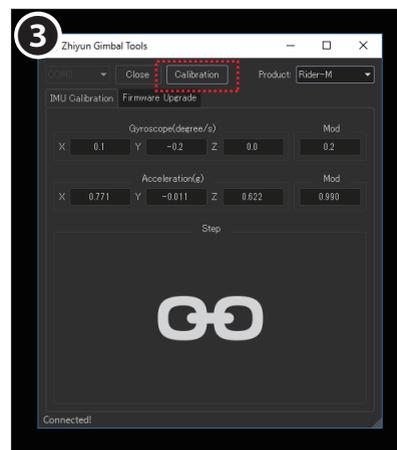
- ・何度も起動し直しているのに、カメラが水平、垂直にならない。
- ・長期間使用していない場合。
- ・動作温度以外の極端な状況での使用時。



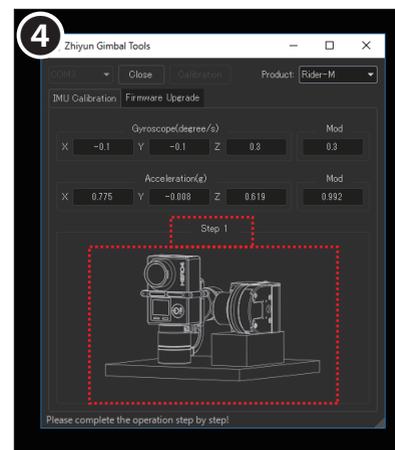
「Zhiyun Gimbal Tools」を立ち上げ、「Open」をクリックします。



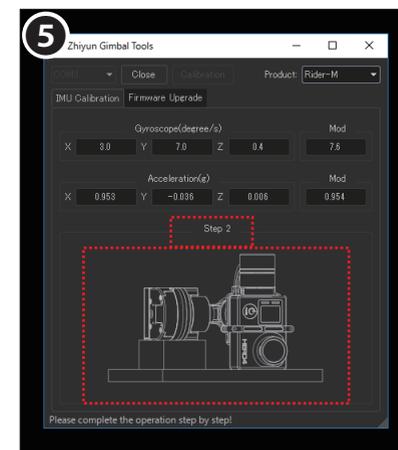
本体を認識したら、右上の「Product」から「Rider-M」を選びます。



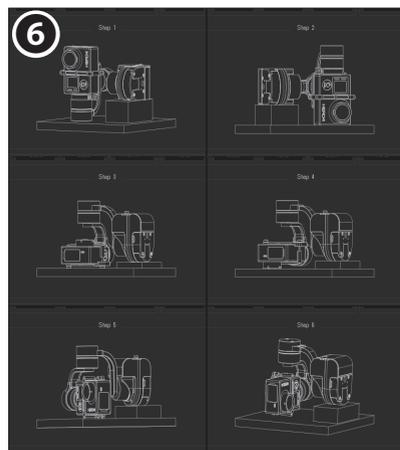
「Calibration」をクリックします。



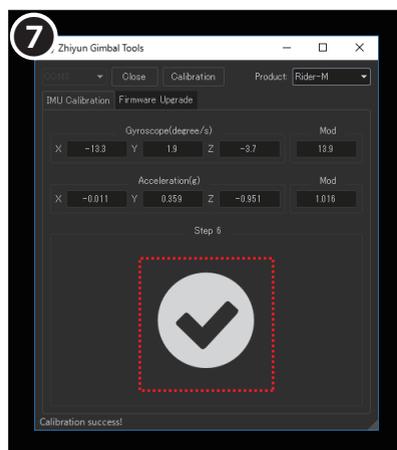
Calibration 設定がスタートすると、画面に Step1 の図が表示されます。パソコンにつないである本体を同じ形にしてください。



同じ形を数秒間保持します。認識されると、Step2 へと進みます。同様に本体を同じ形にしてください。



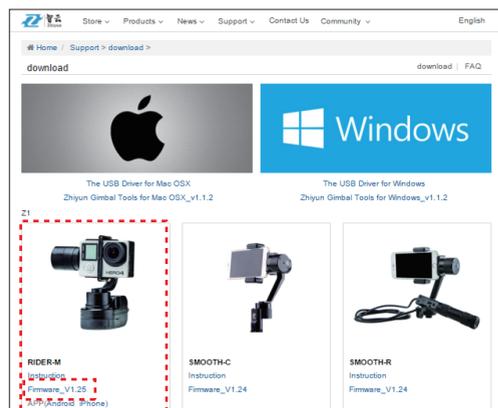
合計 6 つの Step があります。



全ての Step が終了すると、キャリブレーション完了です。



● ファームウェアの更新



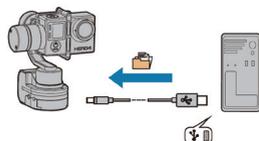
メーカーサイトにてファームウェアをが更新されているか定期的にご確認ください。
サポートページにて、ファームウェアがダウンロードできます。

メーカーサイト URL : <http://www.zhiyun-tech.com/>
TOP ページからグローバルメニューの「Support>Downlod」をクリックするとサポートページになります。

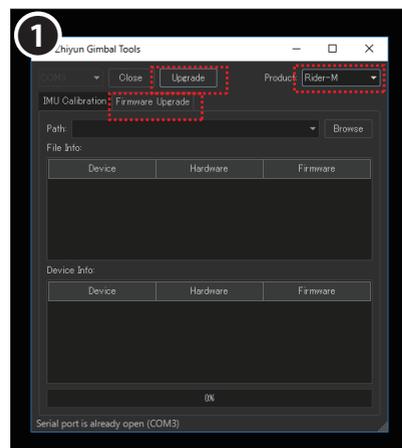
「RIDER-M」の「Firmware_V〇〇」をダウンロード後、ZIP ファイルを解凍してください。
(〇〇はその時のバージョンの数字になります)

本紙 3 ページ項目「キャリブレーション」で説明した「The USB Driver」と「Zhiyun Gimbal Tools」を、
ダウンロード、解凍、インストールを行ってください。

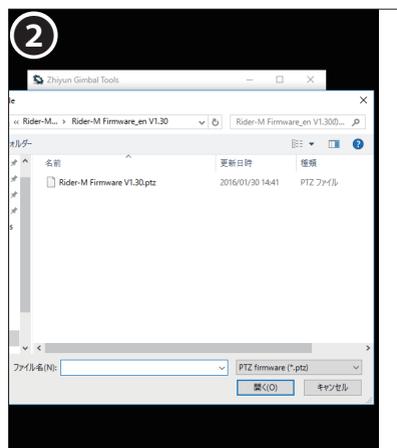
インストール方法や解凍方法など、パソコン操作についてはサポート外となります。



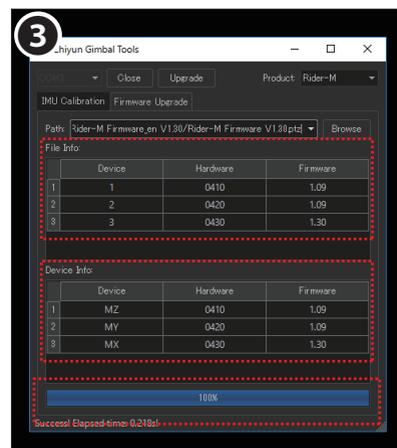
本体とパソコンを接続して、本体の主電源を入れます。
「Zhiyun Gimbal Tools」を立ち上げてください。



「Zhiyun Gimbal Tools」を立ち上げ、「Firmware Upgrade」
タブを開き、右上「Rider-M」を選択したあと「Upgrade」
をクリックします。



「Upgrade」をクリックしたあとすぐに、エクスプローラー
が開きます。
ダウンロード後、解凍した「Firmware_V〇〇」を選び
開きます。



開いたと同時にアップグレードが開始されます。
100%になれば更新完了です。
「File Info」がダウンロードしたファームウェア情報。
「Device Info」が本体の現在のファームウェアです。
同じであれば更新する必要はありません。

「Upgrade」をクリックしても 上記画面にならない場合

接続がうまくいかずタイムアウトになっている
可能性があります。
「Upgrade」をクリックしたあと、「Zhiyun Gimbal
Tools」はそのままで、接続している本体の主電源を
一度切り、再度主電源を入れてください。
うまく接続された場合、画面③になり、「Device
Info」が表示されます。その後、「Browse」ボタ
ンをクリックし、ダウンロードしたファームウェアを開
いてください。

